

2025年6月のてがたんは当日受付にて実施しました。ご参加いただいたみなさま、ありがとうございました。観察記録のレポートを作成いたしましたので、ご覧ください。

次回5月のてがたんは7月12日(土)で、テーマは「へび巳(み)つけ!」です。ぜひご参加ください。市民スタッフのみなさま、次回の下見は7月6日(日)です。

6月の観察コースと内容

- コース：鳥の博物館→手賀沼遊歩道→けやき広場→藤棚→鳥の博物館
- 観察日時と天気：2025年6月14日(土) 10:00~12:00 曇りのち小雨
- 参加人数：16名(大人14名、子ども2名)
- 市民スタッフ：8名(石原直子、伊東茂子、北村章子、小泉伸夫、伴野茂樹、弘實さと子、古澤紀元、湯瀬一栄)
- 鳥博職員：1名(望月みずき)

観察した生き物の記録

下見で見られたものも含む。

【鳥類】カモ科：カルガモ/キジ科：キジ/ハト科：キジバト/カイツブリ科：カイツブリ/チドリ科：コチドリ/ウ科：カワウ/サギ科：アオサギ/タカ科：トビ/キツツキ科：コゲラ/モズ科：モズ/カラス科：ハシボソガラス、ハシブトガラス/シジュウカラ科：シジュウカラ/ヒバリ科：ヒバリ/ヒヨドリ科：ヒヨドリ/ツバメ科：ツバメ/ウグイス科：ウグイス/エナガ科：エナガ/ヨシキリ科：オオヨシキリ/メジロ科：メジロ/ムクドリ科：ムクドリ/スズメ科：スズメ/セキレイ科：ハクセキレイ/アトリ科：カワラヒワ/ホオジロ科：ホオジロ 家禽や外来種：ドバト(ハト科)

【昆虫】カマキリ目：オオカマキリ/バッタ目：キンヒバリ、ショウリョウバッタ、ショウリョウバッタモドキ、コバネイナゴ、ハネナガヒシバッタ/カメムシ目：アオバハゴロモ、チュウゴクアミガサハゴロモ、ヨコヅナサシガメ、ツツジグンバイ、マルカメムシ/チョウ目：イラガ、アオイラガ、ルリシジミ、ツバメシジミ、ヤマトシジミ、コムラサキ、ヒメアカタテハ、イチモンジチョウ、キタテハ、ナミアゲハ、モンキチョウ、キタキチョウ、モンシロチョウ、ヒカゲチョウ、サトキマダラヒカゲ、カノコガ、モンシロドクガ/ハエ目：シオヤアブ、ガガンボの仲間/コウチュウ目：ヤノナミガタチビタマムシ、コメツクムシの仲間、ヒメアカホシテントウ、ナミテントウ、ゴマダラカミキリ、クロウリハムシ、ムネアカサルハムシ、コガタルリハムシ、コフキゾウムシ/ハチ目：ハグロハバチ、セイヨウミツバチ、キムネクマバチ

【爬虫類】カナヘビ、アオダイショウ 【クモ類】コガネグモ、コガタコガネグモ、アリグモ

【草の花】トクサ科：イヌスギナ/ドクダミ科：ドクダミ/ラン科：ネジバナ/アヤメ科：オオニワゼキショウ、ニワゼキショウ/ツユクサ科：ツユクサ/イネ科：エノコログサ、セイバンモロコシ、ネズミムギ、コバンソウ/ブドウ科：ヤブカラシ/フウロソウ科：アメリカフウロ/アカバナ科：ユウゲショウ、コマツヨイグサ/マメ科：コメツブツメクサ、シロツメクサ、ムラサキツメクサ/カタバミ科：イモカタバミ、オッタチカタバミ、カタバミ/タデ科：ギシギシ/ナデシコ科：ツメクサ、ノミノツヅリ/ヒユ科：ナガエツルノゲイトウ/ヒルガオ科：ヒルガオ/オオバコ科：オオイヌノフグリ、オオバコ、ヘラオオバコ/シソ科：トウバナ/サギゴケ科：トキワハゼ/キキョウ科：キキョウソウ/キク科：ウラジロチチコグサ、セイヨウタンポポ、チチコグサモドキ、ノゲシ、ハキダメギク、ヒメジョオン、ブタナ、オオキンケイギク

【木の花】ブナ科：マテバシイ/アジサイ科：アジサイ/トウダイグサ科：アカメガシワ/モクセイ科：ネズミモチ/キョウチクトウ科：キョウチクトウ 【木の実】マメ科：フジ

2025年6月の観察アルバム



今回のてがたんのテーマは「鳥のヒナまつり」でした。3月頃から鳥たちの繁殖期が始まり、5~6月頃から巣立ち雛が多くみられるようになってきます。観察会ではツバメやムクドリ、スズメなどの巣立ち雛が見られたほか、初夏ならではの虫たちも観察できました。途中で小雨が降ってきたため、早めに博物館へ戻りました。



今月の案内人
望月みずき



①博物館の建物のすきまで繁殖するムクドリ。



②博物館のすぐ前で見かけたゴマダラカミキリ。

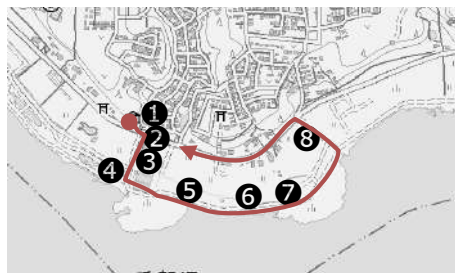


③初夏から夏にかけて花が咲くキョウチクトウ。



④コメツキムシの仲間。ひっくり返して置くとパチンと飛び跳ねる。

歩いたルートと観察した生き物



⑤木の上で囀っていたオオヨシキリ。



⑥休息するキジの雄。キジは雌が子育てを担当し、雄は縄張りを守る。



⑦モンシロドクガの幼虫。トゲには毒があるため要注意。



⑧フジの実。マメ科でインゲンのようなサヤができる。

今月の鳥 エナガ

エナガは春一番に繁殖を始める鳥です。まだ肌寒い2月頃から巣材集めを始め、早ければ3月に巣立ったヒナが見られることもあります。エナガはクモの巣やガの繭から糸を集め、地衣類や鳥の羽をたっぷり使って、ドーム状の柔らかい巣を作ります。ヒナ数は比較的多く、1回の繁殖で11羽ものヒナを育てることがあります。さらに興味深いのは、エナガでは親鳥のほかにヘルパーと呼ばれる個体が子育てを手伝うことがある点です。このヘルパー行動は、繁殖に失敗したオスが血縁個体の繁殖を手伝っているものだと考えられています。身近な鳥にも様々な子育て戦略があります。ヒナ連れの鳥を見かけたらぜひ観察してみてください。



エナガ